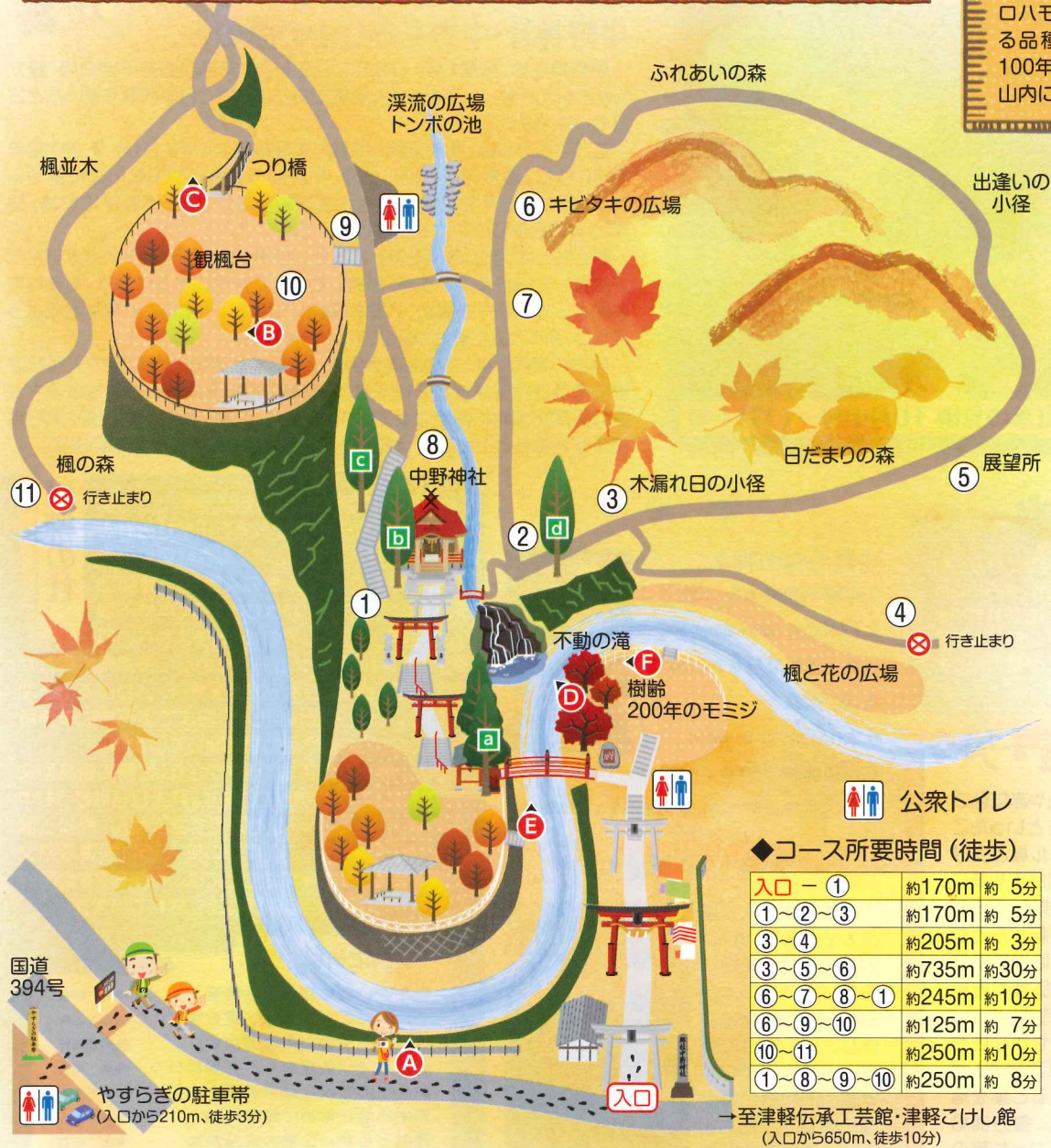


# 東北の小嵐山 「中野もみじ山」 散策マップ



## ◆コース所要時間(徒歩)

入口 - ①	約170m	約 5分
①~②~③	約170m	約 5分
③~④	約205m	約 3分
③~⑤~⑥	約735m	約30分
⑥~⑦~⑧~①	約245m	約10分
⑥~⑨~⑩	約125m	約 7分
⑩~⑪	約250m	約10分
①~⑧~⑨~⑩	約250m	約 8分

→至津軽伝承工芸館・津軽こけし館  
(入口から650m、徒歩10分)

## モミジの見分け方♪

百余種のカエデを取り寄せたと言われる中野もみじ山ですが、現代の品種名と比べると、共通するのは約20種。大半がイロハモミジとオオモミジ系ですが、現存する品種の特定はできていません。樹齢100年以上と想定される木は、中野もみじ山内に約130本が確認されています。



裂片 7枚  
細かいギザギザ  
葉長 4.5~8.0cm  
葉柄 3.0~5.0cm  
木肌ややつつる

### オオモミジ



裂片 7~9枚  
大きなギザギザ  
葉長 6.0~8.0cm  
葉柄 4.0~8.0cm  
木肌がごつごつ

### ヤマモミジ



裂片 9~11枚  
大きなギザギザ  
形がうちわ型

### ウチワカエデ



裂片 5~7枚  
大きなギザギザ  
葉長 3.5~6.0cm  
葉柄 2.0~5.5cm  
木肌ややつつる

### イロハモミジ

**ベストショットポイント** 中野もみじ山は見どころ、撮影ポイントがたくさん。紅葉期、入口の露店では黒石やきそばやおやき、おでんが人気。散策してベストポイントを見つけてください!!



もみじ山散策のスタートはやっぱりここから。全山の色づきの様子が楽しめる!!夜間ライトアップの幻想的な光景も対照的



「観楓台」もオススメスポットです。落葉時期には辺り一面がまるで落ち葉の絨毯の様です



- 中野神社のモミの木(2本/県指定天然記念物) 中野神社の大杉(3本/市指定天然記念物)
- a【不動橋そば】樹齢:200年 樹高:33m 幹周:3.43m
  - b【神 殿 前】樹齢:500年 樹高:34m 根元幹周:10.9m 幹周:5.3m
  - c【観 楓 台 途 中】樹齢:600年 樹高:37m 根元幹周:14.4m 幹周:6.9m
  - d【神殿南側散策路】樹齢:700年 樹高:43m 根元幹周:13.5m 幹周:6.2m



「不動の滝」は人気撮影スポット。「紅葉祭」でゆくりお寛ぎください

そのほか、中野もみじ山では散策しながら巨木も楽しめます。自然のパワーを感じてください

## 注:おおよその見分け方のポイント

カエデの主な系統は  
▶イロハモミジ▶ヤマモミジ▶オオモミジ  
▶ウチワカエデ▶イタヤカエデ  
の5つに分類される。

①イロハモミジとヤマモミジの区別は難しい。特徴は、葉のギザギザが大きいのが共通。イロハの葉裂は5~7枚、ヤマモミジは7~9枚と数が多い。木肌もポイントの1つでヤマモミジはごつごつしたたて筋がある。

②オオモミジは大半の葉裂が7枚。葉のギザギザが細かい。葉中央部がふくらんでいる。

③ハウチワカエデとコウチワカエデは、葉の大きさが違うほか、葉のギザギザはハウチワカエデが荒い。葉裂が7~9枚でやや少ない。

④コウチワカエデの1年枝に毛がある

⑤イタヤカエデは角つばい葉形。オニイタヤやエソイタヤがある。

※葉裂が5枚のものも、大半がイロハモミジ。葉裂が7枚のもので、ギザギザが細かいのはオオモミジ。切込みが浅く、丸形はウチワカエデ。

